

**エゾシカの立木食害等が天然更
新等に与える影響調査事業
(平成 28 年度)**

報告書

2017 年（平成 29 年）3 月

北海道森林管理局

目 次

第 1 章 全体計画と対象地域

1.1 事業の目的と実施内容	1-1
1.2 事業スケジュールと実施体制	1-4
1.2.1 事業スケジュール	1-4
1.2.2 実施体制	1-4
1.3 調査対象地域の概要	1-5
1.3.1 今年度の対象地域	1-5
1.3.2 対象地域のエゾシカの生息密度の動向	1-6

第 2 章 影響調査の方法および結果

2.1 調査地の選定方法	2- 1
2.1.1 調査地の基本条件（過年度の選定方法）	2- 1
2.1.2 追跡調査対象地の選定方法	2- 2
2.1.3 調査地の位置	2- 6
2.2 影響調査の方法	2- 8
2.2.1 現地調査の日程	2- 8
2.2.2 固定調査区の設定	2- 8
2.2.3 毎木調査	2- 8
2.2.4 稚樹調査	2- 9
2.2.5 林床植生調査	2- 9
2.2.6 周辺環境の記録、写真撮影	2- 9
2.2.7 簡易調査の試行	2- 9
2.3 各調査地の調査結果	2- 9
・根釧西部森林管理署	2-10
・十勝東部森林管理署	2-22
・網走中部森林管理署	2-32
2.4 調査結果の概要と解析結果	2-42
2.4.1 データの概要と整理・解析方法	2-42
2.4.2 主な出現種とエゾシカの選好性	2-45
2.4.3 エゾシカによる影響の評価	2-51

第 3 章 森林官等による簡易調査の結果

3.1 簡易調査の方法	3- 1
3.1.1 簡易調査の実施概要	3- 1

3.1.2 簡易チェックシートの項目と昨年度からの改良点	3- 2
3.2 簡易チェックシートの回答状況	3- 4
3.2.1 天然林・人工林回答件数	3- 4
3.2.2 月別回答件数	3- 4
3.2.3 森林管理(支)署別回答件数	3- 5
3.2.4 調査林小班の重複状況	3- 5
3.3 設問の回答結果	3- 7
3.3.1 各設問の記入率	3- 7
3.3.2 調査環境	3- 7
3.3.3 A 樹高 30cm 以上の天然木	3- 8
3.3.4 B 林床植生	3- 9
3.3.5 C シカの痕跡・目視	3-10
3.3.6 森林管理(支)署別の設問別評価点	3-10
3.3.7 P 植栽木の被害について	3-11
3.3.8 回答者の属性	3-19
3.3.9 自由記述について	3-19
3.4 食痕・痕跡に関する解析	3-20
3.4.1 多重対応分析を用いた天然木のエゾシカの影響評価	3-20
3.4.2 クリギングを用いた評価点の推定	3-23
3.4.3 担当区単位での評価	3-26
3.4.4 植栽木の痕跡に影響する要因と評価	3-33
3.5 詳細調査地における簡易チェックシートと詳細調査結果の比較	3-38
3.6 今後の課題	3-39
3.6.1 今年度の結果のまとめ	3-39
3.6.2 簡易チェックシートの改良	3-39
3.6.3 今後の課題	3-41

第 4 章 影響調査検討会の実施

4.1 影響調査検討会の日程と委員	4- 1
4.2 影響調査現地検討会	4- 2
4.2.1 日程・実施内容	4- 2
4.2.2 検討会の成果	4- 4
4.3 第 2 回影響調査検討会	4- 9
4.3.1 日程・実施内容	4- 9
4.3.2 検討会の成果	4-11

第 5 章 今後の課題と結果の活用

5.1 詳細調査の次年度以降の調査対象地について	5- 1
--------------------------	------

5.2	詳細調査箇所の選定手法の仕様について-----	5- 3
5.3	森林生態系多様性基礎調査の結果の活用について-----	5- 4
5.4	調査結果の活用と普及について-----	5- 6
5.4.1	職員向け実習の事例紹介と実習教材の作成-----	5- 8
5.4.2	簡易調査結果の整理と調査者への還元について---	5-11
5.4.3	事業成果の一般向けの紹介-----	5-14